

センシング技術を活用した 漁港施設の点検の手引き

～ 水中 3D スキャナーとナローマルチビームの活用 ～

令和 3 年 3 月

水産庁漁港漁場整備部整備課

目次

1	本書の概要	1
1.1	目的	1
1.2	本書の構成	2
1.3	手引きの記載の仕方	3
1.4	位置づけ	4
1.5	用語の解説定義	6
2	漁港施設機能診断とセンシング技術	10
3	水中 3D スキャナーとナローマルチビームの適用条件	11
3.1	水中 3D スキャナーとナローマルチビーム活用の対象施設	11
3.2	対象とする変状	13
3.3	水中 3D スキャナーとナローマルチビームの使い分け	16
3.4	使用機器の仕様・構成等	17
4	水中 3D スキャナーとナローマルチビームの活用の考え方と計測	22
4.1	本手引きにおける水中 3D スキャナーとナローマルチビームの適用性	22
4.2	漁港施設点検で求められる精度	30
4.3	水中 3D スキャナーによる計測の実施	38
4.4	ナローマルチビームによる計測の実施	44
4.5	解析方法	50
5	安全管理対策	55
5.1	関連法令	55
5.2	作業手続き	56